

失語症でお困りの方

# 大募集!



オーストラリアで開発され国際的に注目されている失語症治療(M-MAT:マルチ・モダリティ言語治療)の日本語版の臨床・開発にご協力ください。

## M-MAT

失語症に対する楽しく新しい治療法

参加費  
**無料**

期間  
**約1ヶ月**

8月22日～9月17日



治療で使用する  
カード集

和

グループで M-MATは集団(グループ)療法です

愉

楽しく  
(愉しく)

専用カードによるゲーム方式で治療を行います

快

快活に!!

発話やジェスチャー、描画、書字などさまざまな手段を有効に活用し、“意思伝達”を導きます

\*1 参加には条件があります。まずは裏面をご参照ください。

\*2 参加に必須の日程があります。詳細は裏面をご参照ください。

問い合わせ先: M-MAT Study 臨床治験窓口  
yas\_tnk\_119-mmat@yahoo.co.jp

メール申込



フォームへの入力申込



開発元: オーストラリア LaTrobe大学 失語症研究センター  
日本語版治験組織: 愛知学院大学心身科学部健康科学科  
NPO法人 ドリーム (協力)

## マルチ・モダリティ言語療法（M-MAT）参加者の募集要項

### 1. 研究の名称

- ◇ M-MAT Study: 脳卒中に伴う失語症をお持ちの方に対する、新しい言語療法（M-MAT）の臨床的有用性に関する研究です。

### 2. 実施組織

- ◇ 愛知学院大学心身科学部(実施責任者: 辰巳 寛)
- ◇ NPO 法人ドリーム(協力)

### 3. 言語療法の内容

- ◇ 今回開発を計画している新しい言語療法は、オーストラリアで開発され国際的に広く普及しているマルチ・モダリティ言語療法（M-MAT）です。M-MAT は、「短期集中型の集団(グループ)療法」です。失語症の方2～3名と言語聴覚士1名が1グループとなり、短期間(2～3週間)で「30 時間以上」の言語療法を集中的に実施します。M-MAT の特徴は、発話だけでなくジェスチャーや描画など複数のモダリティを有効に活用しながら、段階的に発話機能の向上を目指す点にあります。M-MAT の臨床効果について、すでに海外では数多くの研究から、コミュニケーション能力の全般的機能が向上するなどの科学的根拠が示されています。日本での臨床有効性が確認された後には、回復期リハビリテーション病棟や、介護保険制度によるデイケア・デイサービスなどにおいて、M-MAT 方式の言語療法が広まることが期待されます。

### 4. 募集対象者（目標募集数:若干名） <<募集期間:6月1日～7月23日>>

- ◇ 脳卒中(脳梗塞・脳出血)に伴う失語症をお持ちの成人の方(20 歳～80 歳)
- ◇ 参加要件: 以下のリストで全ての項目に該当された方は、まずご連絡ください。

- 失語症と診断されている
- 認知症はない
- 重度の難聴はない(補聴器使用可)
- 重度の視覚障害はない(メガネ使用可)
- 重度の嚥下障害(飲み込みの障害)はない
- 一人でトイレ(排泄等)ができる
- ドリームまで通うことができる(付添可)
- 評価日(8/22、9/17)に参加できる
- 3 時間位は、椅子に座ることができる
- 治療実施日(右記)の中で 10 回以上、参加できる

#### 治療実施日

- ① 8月23日(火) 9:30～12:30
- ② 8月25日(木) 13:30～16:30
- ③ 8月29日(月) 9:30～16:30
- ④ 8月30日(火) 9:30～12:30
- ⑤ 9月1日(木) 13:30～16:30
- ⑥ 9月3日(土) 9:30～12:30
- ⑦ 9月6日(火) 9:30～12:30
- ⑧ 9月8日(木) 13:30～16:30
- ⑨ 9月10日(土) 13:30～16:30
- ⑩ 9月12日(月) 9:30～16:30
- ⑪ 9月13日(火) 9:30～12:30
- ⑫ 9月15日(木) 13:30～16:30

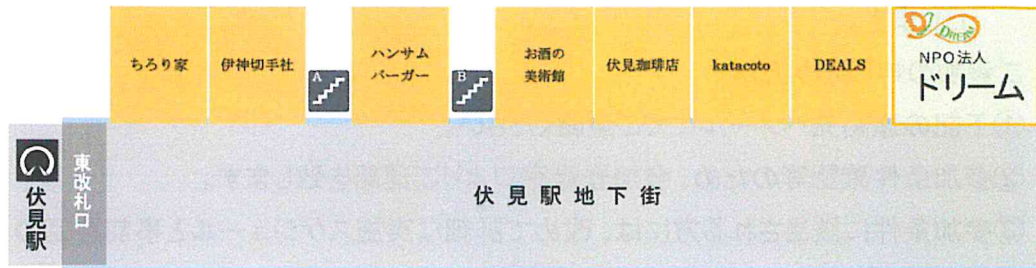
#### ◆ ご参加頂けない方

1. 日本語を母国語としない方、日本語が話せない方
2. 医師によりリハビリテーションおよび活動の制限を指導されている方
3. 高度の認知機能低下等によって言語評価とグループ療法を受けることが困難な方

## 5. 実施場所

### ◇ NPO 法人ドリーム

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目13-24 地下1階31番14号  
 (「伏見地下街」内にあります)



#### 【地下鉄をご利用の方】

地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」下車 東改札口から徒歩1分。

「伏見駅」東改札口から直結する伏見地下街にあります。

その他の改札口から出ると、直通でお越しいただくことができません。



#### 【お車、エレベータをご利用の方】

地上から伏見地下街へは、階段しかありません。

B出口が最寄りの階段です。こちらの階段は片側にしか手すりがないのでご注意ください(下りの場合は左側のみ)。

エレベーターをご利用の方は、右図のエレベーターをご利用ください。

改札口にて駅員に伝え、駅構内を通り抜けてお越しください。

## 6. 言語療法の実施回数と時間

- ① 1回の言語療法の時間は「2～3時間」です。
- ② 全体で10回～12回程の言語療法を実施します。

## 7. 言語療法の日程(予定)

・事前評価日: 8月22日

・M-MAT 実施日

治療実施日  
 ● 9:30 - 12:30  
 ★ 13:30 - 16:30

2022 令和4 8月 August 業月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 <small>祝</small>	12	13
	14	15	16	17	18	19
	20	21	22 <small>★</small>	23 <small>●</small>	24	25 <small>★</small>
	26	27	28	29 <small>★</small>	30 <small>●</small>	31

2022 令和4 9月 September 長月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 <small>★</small>	2	3 <small>●</small>
4	5	6 <small>●</small>	7	8 <small>★</small>	9	10 <small>★</small>
11	12 <small>●</small>	13 <small>●</small>	14	15 <small>★</small>	16	17 <small>●</small>
18	19 <small>★</small>	20 <small>●</small>	21	22 <small>★</small>	23 <small>●</small>	24 <small>●</small>
25	26	27	28	29	30	

・最終評価日: 9月17日

\* M-MAT は全体で 30 時間実施します。

\* 具体的な実施日程については参加者の方(ご家族)とご相談の上決定します。

\* 評価日(8月22日と9月17日)には、失語症検査やコミュニケーション能力検査などを実施します。

## 8. 費用

◇ 言語評価および言語治療は、全て無料です。

## 9. 謝金

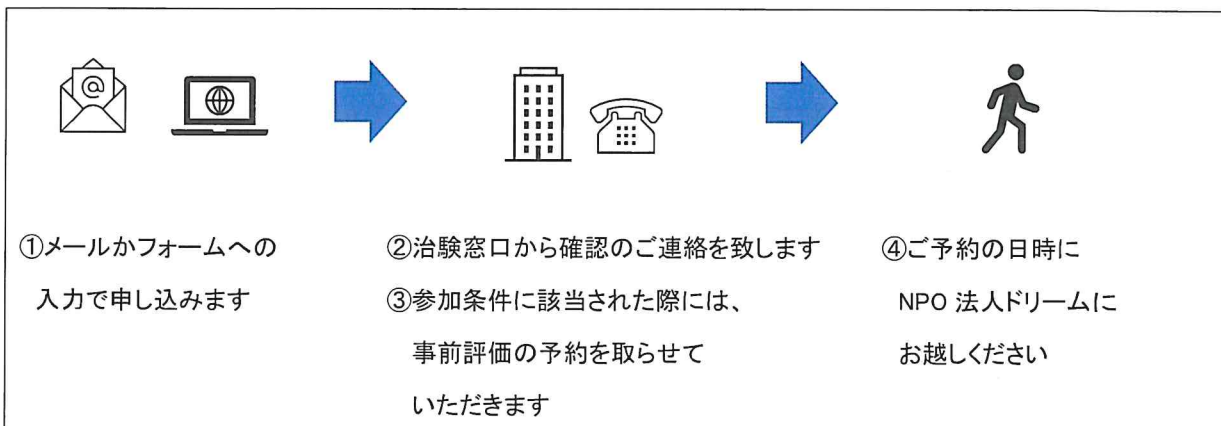
◇ 全ての言語評価と言語訓練(合計 30 時間)に参加された方には、規定の謝金をお支払いいたします。

## 10. ご参加の申し込み方法

①下記の連絡先へメールにてご連絡ください。

②参加条件確認等のため、参加登録窓口よりご連絡を致します。

③参加条件に該当される方には、改めて詳細な実施スケジュールと事前評価の予約を取らせていただきます。



## 11. 連絡先

◇ M-MAT Study 臨床治験窓口 yas\_tnk\_119-mmat@yahoo.co.jp

### メール申込



### フォームへの入力申込

